

和歌山信愛短期大学入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

（2025 年度入試～）

【全学】

I. 建学の精神・教育目的

和歌山信愛短期大学は、「心の教育」を大切にしています。大学名が示す「信じる」「愛する」心を育むため、「一つの心、一つの魂」をモットーに、一人ひとりを大切にし、与えられた諸能力を十全に開花させ、自己教育力を身につけ、社会の建設に貢献できる人間の育成を、建学の精神・教育理念としています。さらに、カトリック精神に基づき、深く専門の学芸を教授研究し、職業または實際生活に必要な能力を養成するとともに、高い教養と豊かな人間性をもって社会に貢献する人を育成することを大学の教育目的とし、使命としています。

II. 求める学生像

上記に示す建学の精神および教育目的に定める人材を育成するため、和歌山信愛短期大学は、「互いの存在を大切にできる人」、「自身の可能性を信じて努力できる人」、「職業人として将来地域のために貢献する意欲のある人」を求めます。

【生活文化学科ビジネス実践コース】

I. 学科の教育目的

建学の精神に則り、生活を豊かにする高度な専門的知識と技術で、地域に貢献できる人材の育成を目的としています。

II. 求める学生像

生活文化学科ビジネス実践コースでは、本学の建学の精神・教育理念及び学科の教育目標を理解し、次の様な資質・能力を備えた学生を求めています。

- ・ 多様な価値観を持つ人たちとコミュニケーションをとり、互いに理解し合おうとする意欲のある人
- ・ 身近な生活(衣・食・住)や文化に関心を持ち、社会生活に必要な基本的マナーを身につけている人
- ・ 本コースが掲げる4ユニット(情報コミュニケーション、ビジネスコミュニケーション、医療実務、公務員)の学問に幅広く取り組むための基礎学力と学習意欲を有している人
- ・ 課題意識をもって自分で考え、自分の言葉で意見を伝えることができる人、又は伝えようと努力できる人
- ・ 積極的に自分の個性を伸ばし、地域に貢献したいという目的意識を持った人

III. 入学者選抜の基本方針

生活文化学科ビジネス実践コースが求める資質・能力を有した学生を受け入れるため、和歌山信愛短期大学では一人一人の能力・適性が最も評価できるよう多彩な選抜制度を用意し、本学での学びに必要な学力の3要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

総合型選抜(AO): 志願者の学習意欲・能力・個性・高校での学習や諸活動をよく理解するとともに、本学での教育内容や入学後の希望等について志願者と本学の双方が対話し、よく理解し合ったことをもとに判断して、「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

学校推薦型選抜: 一定の出願条件を満たし、学校長から推薦を受けた者の調査書、小論文、面接を、「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

学校推薦型選抜(書類型):一定の出願条件を満たし、学校長から推薦を受けた者の調査書と推薦書を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

一般選抜:国語の筆記試験、面接、調査書を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

社会人特別選抜: 課題作文と面接を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。

【生活文化学科食物栄養コース】

I. 学科の教育目的

建学の精神に則り、生活を豊かにする高度な専門的知識と技術で、地域に貢献できる人材の育成を目的としています。

II. 求める学生像

生活文化学科食物栄養コースでは、本学の建学の精神・教育理念及び学科の教育目標を理解し、次の様な資質・能力を備えた学生を求めています。

- ・ 人の痛みや苦しみに共感でき、感謝の心を持つ人間性豊かな人
- ・ 生物や化学に関心があり、食や健康について科学的に考えることができる人
- ・ 自分の考えを自分の言葉で表現し、伝えることができる人
- ・ 人との関わりを大切にし、コミュニケーション能力と協調性のある人
- ・ 食への関心と調理技術向上への意欲を有し、将来食の分野で社会に貢献したい人

III. 入学者選抜の基本方針

生活文化学科食物栄養コースが求める資質・能力を有した学生を受け入れるため、和歌山信愛短期大学では一人一人の能力・適性が最も評価できるよう多彩な選抜制度を用意し、本学での学びに必要な学力の3要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

総合型選抜(AO): 志願者の学習意欲・能力・個性・高校での学習や諸活動をよく理解するとともに、本学での教育内容や入学後の希望等について志願者と本学の双方が対話し、よく理解し合ったことをもとに判断して、「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

学校推薦型選抜: 一定の出願条件を満たし、学校長から推薦を受けた者の調査書、小論文、面接を、「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

学校推薦型選抜(書類型): 一定の出願条件を満たし、学校長から推薦を受けた者の調査書と推薦書を「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

一般選抜：国語の筆記試験、面接、調査書を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。（詳細は学生募集要項参照）

社会人特別選抜：課題作文と面接を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。

【保育科】

I. 学科の教育目的

建学の精神に則り、愛と奉仕の精神を基盤とする人間形成に努め、現代社会に適応する保育の知識と技術を有する専門保育者の養成を目的としています。

II. 求める学生像

保育科では、本学の建学の精神・教育理念及び学科の教育目標を理解し、次の様な資質・能力を備えた学生を求めています。

- ・ 豊かな感性を持ち、子どもが好きで、人のために役立ちたいという熱意のある人
- ・ 基本的な生活習慣や基礎学力を備え、幼稚園教諭・保育士・保育教諭になるために意欲的に努力できる人
- ・ 保育に活かせる特技を持っている人、鍵盤楽器の演奏能力がある人、またはそれらを身に付ける意欲がある人
- ・ 問題解決に向けて自分の考えを主体的に表現することができ、多面的に考える基礎的思考力と判断力がある人
- ・ マナーを持って 多様な世代の人々と良好な人間関係を築くことができる社会性のある人

III. 入学者選抜の基本方針

保育科が求める資質・能力を有した学生を受け入れるため、和歌山信愛短期大学では一人一人の能力・適性が最も評価できるよう多彩な選抜制度を用意し、本学での学びに必要な学力の3要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

総合型選抜(AO): 志願者の学習意欲・能力・個性・高校での学習や諸活動をよく理解するとともに、本学での教育内容や入学後の希望等について志願者と本学の双方が対話し、よく理解し合ったことをもとに判断して、「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

学校推薦型選抜: 一定の出願条件を満たし、学校長から推薦を受けた者の調査書、小論文、面接を、「学力の3要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

学校推薦型選抜(書類型):一定の出願条件を満たし、学校長から推薦を受けた者の調査書と推薦書を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

一般選抜:国語の筆記試験、面接、調査書を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。(詳細は学生募集要項参照)

社会人特別選抜:課題作文と面接を「学力の 3 要素」に基づき多面的・総合的に評価します。